

使用前にこの説明文書を必ずお読みください。  
又、必要な時に読めるよう保管してください。

セイヨウトチノキ種子エキス配合

# ヂナンコーソフト

第2類医薬品

注入軟膏  
痔疾用薬

抗炎症作用のあるセイヨウトチノキ種子エキスを始め、有効成分を軟膏状にして、使いやすい注入式容器に入れた痔疾用薬です。

## 痛み

局所麻酔作用のある  
リドカインで痛み・  
かゆみを鎮めます。

## 血行改善

トコフェロール酢酸エステ  
ルで血行をよくし、酸化  
亜鉛で患部を保護します。

## はれ

抗炎症作用のあるセイ  
ヨウトチノキ種子エキス  
ではれを抑えます。

- ご使用の前に入浴又はぬるま湯を用い、ガーゼなどで患部をきれいにしますと、一層効果的です。
- 排便時の痛みが激しい時は、1時間ほど前に注入しておきますと、排便時の痛みをやわらげ、便の通りをよくします。

## ⚠ 使用上の注意

### ☒ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる)

次の人は使用しないこと

本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。



### 相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること  
(1) 医師の治療を受けている人。 (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。  
(3) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
皮 膚	発 痒・発 赤、かゆみ、はれ
そ の 他	刺 激 感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	使用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。

3. 10日間位使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

## 効能・効果

塗布の場合：

・きれ痔(さけ痔)・いぼ痔の痛み・かゆみ・はれ・出血・ただれの緩和

注入の場合：

・きれ痔(さけ痔)・いぼ痔の痛み・かゆみ・はれ・出血の緩和

## 包装

10個入、20個入

(1個ずつシール包装)

## 用法・用量

### [注入する場合]

容器先端部を肛門部に挿入し、全量をゆっくり注入してください。

年齢	1回量	使用回数
成人(15歳以上)	1個	1日1~3回
15歳未満		使用しないこと

または

### [塗布する場合]

適量を肛門部に塗布してください。なお、一度塗布に使用したものは、注入には使用しないでください。

年齢	1回量	使用回数
成人(15歳以上)	適量	1日1~3回
15歳未満		使用しないこと

### 〈用法・用量に関連する注意〉

(1) 定められた用法・用量を厳守してください。

(2) 肛門部にのみ使用してください。

(3) 肛門内に注入する場合、容器先端部分のみを挿入してください。

## 成分・分量と作用

成 分	1個(2.5g)中	主な働き
セイヨウトチノキ種子エキス	9.375mg(原生葉75mg)	炎症、はれをおさえます。
リドカイン	60.0mg	局所の痛み、かゆみをしづめます。
トコフェロール酢酸エステル	50.0mg	血行を改善し、うっ血を防ぎます。
アラントイン	20.0mg	傷の修復作用があり、治りを早めます。
酸化亜鉛	250.0mg	収れん作用があり、患部を保護します。

添加物として、サラシミツロウ、流動パラフィン、ミリスチン酸イソプロピル、ワセリンを含有します。

## 養生訓

- 毎日入浴する。(患部の清潔と血行の改善)
- 野菜、海草等繊維の多い食事にする。(便の量を増やし便をやわらかくし、便通を改善)
- 香辛料は控えめにする。(排便時に患部を刺激する)
- 深酒をつつしむ。(肛門に負担をかけ、患部のうっ血をまねく)
- トイレは3分以内にすませ、あと必ず清拭する。

### 〈保管及び取り扱い上の注意〉

- 直射日光の当たらない涼しい所に密栓して保管してください。
- 小児の手の届かない所に保管してください。
- 他の容器に入れかえないでください。(誤用の原因になったり、品質が変ります。)
- 期限を過ぎた製品は使用しないでください。なお、期限内であっても、開封後は品質保持の点からなるべく早くご使用ください。

## 使用方法及び治療のポイント

①キャップを静かにはずしてください。



②すべりをよくするため薬剤を少量出して先端部に塗ってください。



③肛門に深く挿入し、容器内の薬剤が十分に注入されるよう強く押し出ししてください。

内部に注入する場合



なるべく  
深く挿入  
して下さい。

④適量を直接患部に塗るか、ガーゼなどにのばして患部にあててください。

外部に塗布して使用する場合



- 注入式のため、容器の中に少量残りますが、残量を見込んで薬剤は十分充填してあり、必要量は、肛門内に注入されます。又、寒い時期、容器が多く硬くなります、手の中で温めると出やすくなります。

本剤についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記までご連絡ください。

ムネ製薬株式会社 〒656-1501 兵庫県淡路市尾崎 859

消費者相談窓口 電話 0120-85-0107

製造販売元 株式会社 雪の元 本店  
奈良県橿原市大谷町182番地

1803-TYP

発売元 ムネ製薬株式会社  
兵庫県淡路市尾崎 859